

第36回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

B.情報・交通

【HP 掲載No. B03】

発表No.	B03
タイトル	景観分析 AI による 4 都市の街路空間の印象評価と特徴量の比較
所属・名前	株式会社竹中工務店 井上 僚 株式会社竹中工務店 安藤 邦明 株式会社竹中工務店 佐野 祐士 株式会社竹中工務店 清水 宏樹
キーワード	① 深層学習 ② 景観分析 ③ 都市計画
<p>本研究では、4 都市の街路空間を街路景観分析 AI で比較し、AI が異なる都市の景観をどのように評価するか検証した。各都市の大通りと細い路地を 360° カメラで撮影し、画像から印象 11 項目と特徴を分析した。大通りの比較では、歩道が広い通りが、他の通りよりもポジティブな評価だった。都市全体の比較では、都市間の評価値の差は小さくなったが、緑視率と歩道面積比率が高い都市において、印象評価の値も比較的好印象であることが分かった。AI は歩道の広さを捉えられており、歩道面積比率と印象評価の関係が示唆された。大きいエリアを一つの対象として分析することにはまだ課題があるが、特徴量の抽出では広い範囲同士の比較が可能であると考えられた。</p> <p>今後は分析対象エリアの規模に応じた分析手法の確立と、要素/特徴の検出結果と印象評価の関係性の解明が課題である。</p>	